

スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングス:エジプトのソブリン格付け引き上げ

スタンダード・アンド・プアーズ・レーティングスは、政府財政を支えている各国からの支援が継続する見通しであるとして、エジプトのソブリン格付けを「CCC+/C」から「B-/B」へ引き上げた。軍隊に支持されている政府は、3 年近くにわたって投資と観光を圧迫した政治混乱で疲弊した経済に対する信頼感を回復させる第一歩であるとして格上げを歓迎した。長期/短期の外貨建て/自国通貨建てソブリン格付け引き上げは政府当局がエジプトの短期的な財政/対外収支の管理に十分な外貨資金を確保したとのS&Pの見解を反映している。湾岸諸国は、大規模な反政府運動を受けて陸軍が7月 3 日にモハメド・ムルシ大統領を追放して以来、120 億米ドルの財政支援を約束している。「S&Pはエジプト当局が政治、経済の課題に取り組む中で中期的に二国間の支援が継続すると見通している。」アウトルックは安定的である。(2013 年 11 月 17 日、S&P記者発表)

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様に MENA 市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、勧誘、販売を目的としたものではありません。■当資料は本来の受信者の社内用途のためだけに提供されています。本資料のいかなる部分も、弊社の事前の書面による同意を得ることなく、その内容の全部または一部を許可なく使用、発信、配布または複写することを固く禁じます。